

# ここが大好き



【学校教育目標】  
夢にむかって 今 キラ!  
- なかよく・かしこく・すこやかに -  
令和6年3月21日  
大仙市立南外小学校

## Rainbow 学年 卒業式

未来への旅立ちにエールを!

14日(木)、Rainbow 学年の卒業式が行われました。保護者とご来賓の皆様、在校生が見守る中、一人一人の名前が点呼されると、卒業生は立派な態度で証書を受け取りました。その姿にこれまでの成長と頼もしさを感じました。

卒業生13名は、緊張しながらも6年間の学びのすべてを凛々しい姿で、そして巣立つ思いを美しい歌声と呼びかけで表現しました。そのすばらしさに感動しました。卒業生を送る在校生も、5年生を筆頭に全員が温かな表情と立派な態度で式に臨むことができました。南外の誇りを胸に、次のステージでもたくましく、力強く歩んでほしいと思います。ご卒業おめでとうございます!



まもなく本番



卒業生入場



在校生も立派に



万感の思いを込めた点呼



卒業証書授与



座右の銘も



旅立ちの詩



感謝の気持ちを忘れず



今キラを心がけて



感動の退場



門出のエール



ありがとう Rainbow

## 令和5年度 修了式

73名全員進級 おめでとうございます

今日は、令和5年度を締めくくる修了式を行いました。今年一年を振り返っての反省と、新年度に向けての抱負を、二人の子どもの作文から紹介します。

### 2年生でがんばったこと

2年 ○ ○ ○ ○

ぼくが2年生でがんばったことは三つあります。

一つめは九九のべんきょうです。九九の中で、6と7のだんがむずかしかったです。だからがんばろうと思いました。そして家でいっぱいれんしゅうしました。そしたら6、7のだんがいえるようになりました。とってもうれしかったです。これからも九九をいっぱいれんしゅうしようと思いました。

二つめはなわとびです。たいいくでなわとびをしました。そのときに1分チャレンジがあつて、すぐひっかかりました。でも、つぎのひにれんしゅうしたときは1分間とべました。すごうれしかったです。まだまだれんしゅうがたりないので、こんどもいっぱいれんしゅうしようと思いました。このつぎは、うしろとびにもちょうせんしたいなと思います。

三つめはとびばこです。さいしょは、とびばこがぜんぜんとべませんでした。でもおもいきりはしたら、はじめてとべました。すごうれしかったです。それからどンドンとべるようになりました。そして、もっとたかいとびばこにもちょうせんしたいなと思いました。それで、2かいれんぞくのとびばこにちょうせんしてから、もっと大きいとびばこにもちょうせんしようと思いました。

3年生になったらさんすうやこくごのべんきょうをがんばりたいです。なわとびととびばこも、つづけてがんばります。

### 4年生で心に残ったこと 5年生でがんばりたいこと

4年 ○ ○ ○ ○

4年生で心に残ったことは、学習発表会のげき「ヒュードロン お化け学校」です。みんなと何回も何回も練習をして、とてもいいげきをひろうできました。私は子どもの役で、セリフがたくさんあるので大変でした。その中でも、4年生みんなと協力して、セリフをまちがえてもはげましあつてできたのが、とても楽しかったです。伝えたいことが伝わるように、自分たちでセリフを変えたり、えんぎを考えたりしたこともよい思い出です。

次に5年生でがんばりたいことは四つあります。

一つ目は読書です。4年生では約110さつ読みましたが、ページ数のあるあつい本はあまり読めなかつたです。それで5年生では、ページ数のあるあつい本をたくさん読みたいです。そして、本を読んだ感想をうまく文章に書けるようにならなうたいです。

二つ目はいいん会活動です。5年生になるといいん会活動がはじまるので、6年生に教えてもらいなうながらがんばりたいです。

三つ目は発表です。4年生では、あまり意見を発表することができませんでした。それで、5年生では、自分の意見をはっきりさせて、発表できるようにしたいです。

四つ目はたてわり活動です。たてわりグループの6年生がいないときは、5年生が先頭に立つて、指示を出して働いていかなければいけないのでがんばりたいです。

これからもこの目ひように向かつてがんばりたいです。

熊の出没、インフルエンザの流行による学年閉鎖等、心配なこともありましたが、お家の方々のご協力やご支援があつて、今年度も教育活動を進めることができました。来年度はどのような変化が待っているのか分かりませんが、保護者の皆様や南外地域の方々からエネルギーをもらいなうながら、時代に対応した南外小学校にしていきたいと思つています。来年度もどうかよろしくお願ひいたします。